

市民による持続可能な “子育て応援地域ポータルサイト” 構築プロジェクト

「子育て情報サイトがあるといいな…」 「子育てしやすいまちを自分たちの手で！」
ママ&パパや支援者の間から自然に湧き上がってきた声。
このプロジェクトはそんな思いが結集してスタートしました。
子育て中に必要とされるさまざまな情報を当事者と支援者両方の視点から一元化して、
地域全体で子どもたちを育む“人と情報のネットワーク”創出をめざします！

◆Project Contents◆

- *子育てを支援する地域情報ポータルサイトを作る！
- *地域ぐるみで子育てすることの大切さを学ぶ！
- *草の根でがんばる子育て支援者の情報発信力アップ！



こことも運営委員会メンバー紹介

恵を同じくする人たちと、
目標に向かって時間と
会話を共有することで、
意見が累加ではなく積となった
瞬間を感じました。
この出逢いが
続いていきますように！

「こことも」が未来永劫
続いていくよう、
微力ですが協力して
いきたいと思ってます。

自分たちの思いを「伝えること」
「形にすること」の難しさ、
楽しさを痛感しました。
そんな思いで出来上がった
「こことも」が今後どんどん広がり、
さらに発展していく
ように願っています。

運営委員になり、
私自身の気持ちも
楽しく積極的になりました。
ここともが輪が世代を超えて広がり、
たくさんの笑顔が
うまれますように。

日々の子育てに時代の流れを
良くも悪くも感じています。
「こことも」が子育てについて
考える場となれば、
と思っています。

「こことも」が
どんどん皆さんの生活の中に
定着していくよう
大切に育てたいです。

バラバラだった情報が
「こことも」でひとつに。
ここからだ。人がつながり、
夢も広がる鳥根へ。

現役ママ・パパの
使い勝手のいいサイト
を目指しています。
これからはみんなで
子どものように
育ててください。

増山先生の講演にも
ありましたが、
「こことも」が新しい時代のご縁を育み、
社会全体の子育て観が
より豊かなものへと発展して
いきますように。

誕生に際しておおろと
見守るばかりの私。
素晴らしいスタッフに恵まれて
素直に成長した♡こことも♡ちゃん。
笑顔溢れる子育ての
サポート、よろしくね♪

皆で一緒に育てよう!!
こことも

みんなの夢がだんだんカタチに。
“こことも”に命が吹き込まれるのは、
今からですね。
このメンバーとの出会いに
心から感謝！

私たちといっしょに
ここともを育ててくれる方
大募集!

「こことも」のあゆみ

<p>2010年 4月19日 しまね地域社会雇用創出協働事業に企画提案 5月18日 しまね協働実践事業公開審査会 1位通過! 27日・28日 しまね協働実践事業事前研修 6月1日 スタッフ2名雇用開始 2日 松江市に協力依頼 23日 ★第1回サイト運営委員会 30日 だんだん市長室(松江市)で協力依頼 7月9日 ★第2回サイト運営委員会 18日 サイト運営委員会メンバーリスト運用開始 8月3日～24日 サイト愛称公募 26日 ★第3回サイト運営委員会 27日～8月8日 サイト愛称決選戦オンライン・街頭投票実施 →369票中140票獲得「こことも」に決定</p>	<p>8月8日～13日 鳥根県東部8市町役場に協力依頼 17日 「こことも」仮オープン 28日 ★第4回サイト運営委員会 10月8日 「こことも」正式オープン 14日 しまね協働実践事業中間振り返り検証会 12月8日 CANPANプログラム開設サポート事業開始 13日 ★第5回サイト運営委員会</p>
<p>2011年 1月 7日 こことも運営委員交流会 24日 ★第6回サイト運営委員会 2月20日 増山 均氏講演会 3月 7日 ★第7回サイト運営委員会 11日 しまね協働実践事業振り返り検証会</p>	

*
子育てを支援する
地域情報ポータルサイトを作る!
*

しまね子育て事情、ここに注目!—その1—

子育てに必要な情報がバラバラに発信されていて見つけにくい!

2010年春、島根県内に地域の子育て支援に特化したポータルサイトは存在していませんでした。さまざまな子育て支援情報は、行政・専門機関・市民活動団体等の各所が個別バラバラに発信していて、必要な人に必要な情報が届いているのか懸念されていました。紙媒体のハンドブック等の冊子を発行している市町もありますが、コスト削減と情報更新の面から、また若い世代の情報収集方法がケータイ中心となっていることから、ITの活用を進める必要がありました。子育て家庭を地域社会の支援とつなぎ、特に孤立して苦しんでいる家庭に情報を届けるために、市民の視点から子育て支援情報を一元化しました。

メディアでも
注目されています!

ブログ・フィード集

〈トピックス〉
こことも運営委員のブログ
おすすめ子育てブログ
など

季節のおすすめサイト

感染症情報
花粉症対策
お花見ガイド
など

子育て応援リンク集

地域別情報
公的サービス
健康・病院
おでかけ・あそび
仲間をさがそう
幼稚園・保育園・学校
思春期
お父さん
相談窓口
など

ここともmixiコミュ

〈トピックス〉
・まずは、はじめまして(自己紹介)
・マイミク申請OKの方はこちら
・このイベントに行きます!!
・こことも雑談トピ
・オフ会します?
・子育て支援者におすすめ!!

イベント情報

子どもと一緒に楽しめる
各地のイベント情報です!

子育てがもっと楽しくなる
情報満載!



パソコンでも!

ケータイでも!

おすすめサイト&
イベント情報
投稿お願いします!

こんなとき、こつとま



▼フォトしまね181号



▲読売新聞
2010年10月5日

▲山陰中央新報社
2010年9月29日

ここともってどんなサイト?

- 子育て当事者の子育て当事者による子育て当事者のためのサイト**
子育て真っ最中のメンバーで「こことも運営委員会」を結成 当事者の視点を活かして子育て情報を一元化しました
- 情報を探すだけじゃない!みんなでつくるサイト**
オススメのサイトやイベント情報をユーザーが投稿 コミュニティに参加して、子育て仲間づくりや情報交換も
- 地域ぐるみで子どもを育てるために**
当事者や他団体、他自治体の情報もつかんで、 支援ネットワークを拡げるツールに

●担当者から

島根県での子育て情報ポータルサイトを作る...という大きな目標に向かって立ち上がった6月。協働事業の大きな柱であり、担当者一同、緊張しながらのスタートでした。まずは運営委員会を結成し、運営委員さんたちのご意見をいただきながら事務局は作業にかりました。それと平行してサイト名を公募しました。インターネット、街角アンケートを経て「こことも」に決定!9月17日に仮オープンを果たしました。それからは毎月の運営委員会で「こことも」について協議を重ね、デザイナーの須山さん、アドバイザーの目黒さんのお力も借りながらサイトを形にしてきました。また各市町の子育て担当部署を訪ねて協力をお願いしたことも、新たなつながりができるきっかけになりました。「こことも」は、いまや私たちの大切な子ども同様、日々成長中のサイトです。これからも多くの皆さんに可愛がって育てていただけるよう、進化していきます。今後も引き続きご意見や投稿をお待ちしておりますので、ぜひ皆様も「こことも」にご参加ください。よろしくお願いいたします。

事務局/福田 志保

草の根でがんばる子育て支援者の
情報発信力アップ!

しまね子育て事情、ここに注目!—その3—

市民活動団体の情報発信力が弱く、子育て家庭とつながっていない!

少子化・核家族化の進行と経済状況の悪化による共働き家庭の急増に伴い、地域の互助力低下、人間関係の希薄化が進んでいます。孤立した密室育児による不安や困難の中で子育ての重責を担う親が、「子どもを授かった喜びや育児の面白さ楽しさ」を感じられずに、育児放棄・虐待に陥るなどの問題も深刻化しています。

県内各地に子育てを草の根で支援する市民活動団体が多数存在するものの、その情報発信力が弱いために、せっかくの身近な支援活動が子育て家庭に有効に届いていないことが心配されています。失われかけている絆を地域に取り戻すために、市民団体やサークルの情報発信力向上をお手伝いしていきます。

今後も
続けます!



ブログ開設と情報発信サポート始めました!
CANPANブログは、NPO・市民活動を支援する日本財団が運営するブログサイトです。だから、商業広告なし! 無料です!

市民団体やサークルに
アドニュース!

CANPAN ブログ開設サポート

いたします!

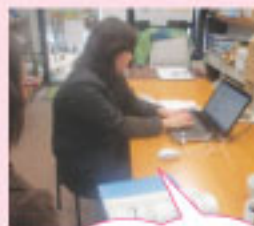
ブログは簡単＆効果的な情報発信ツールです。パソコンとインターネット環境が必要なのは開設時とはじめの設定だけ。あとはケータイからもメール感覚で更新できます。

開設後のお問い合わせも受け付けます。まずはお気軽にお問い合わせください!

お問い合わせ & お申し込み

NPO 法人おやこ劇場松江センター (担当: 福田・藤井)
TEL 0852-22-4937 / E-mail onikomatsue@gmail.com
鳥取県松江市末次本町32番地 (松江大橋北詰すぐ)

協賛: 日本財団 CANPAN



わかりやすく
教えていただいて、
初心者の私でも
出来た時には
達成感がありました。

●担当者から

おやこ劇場松江センター事務局として日ごろからCANPANブログを利用しています。が、「使えること」と「人に教えること」の違いは大きく、「情報発信アドバイザー」としての責は重く感じられました。しかし実際に情報発信を必要としている方々と出逢い、つながれることは大きな喜びとなりました。

スタートはとて身近な団体の方から、いち早くこのサポートをご利用いただきました。県やふるさと鳥取定住財団からも広く広報をいただき、そのうち連年の、初めてお会いする団体も増えてきました。このブログ開設サポートがご縁で知り合った方も多くいらっしゃり、ご縁に感謝するばかりです。

最後になりましたが、私たちを支えてくださった日本財団の山田さん・CANPAN運営事務局・ふるさと鳥取定住財団の大江さんに、心より御礼申し上げます。

事務局/福田 志保

“こことも”から始まる、新しい地域ぐるみの子ども・子育て支援

特定非営利活動法人おやこ劇場松江センター
理事長 竹田 尚子

この数年、子育て支援に関わる市民活動団体の中から、「子育て応援サイトがあったらいいね」「自分たちで作れないだろうか」という声が数多く聞かれるようになってきました。そしてそのサイトは特定の団体や個人が作り運営するものではなく、みんなのサイトとして未永く持続できるものであることが大切という共通認識がありました。この度、「しまね地域社会雇用創出協働事業」として、鳥取県と協働でこの事業を実施できたのは、今できることとして最高のカタチだったと思います。

“こことも”は、子育て中に必要な情報を探す場であることももちろんですが、それらの情報をきっかけとして、血の通った温かな支援や子育て仲間との出会いにつながるツールとなることを期待しています。つまり、人と情報のネットワークを創り出すことが目的です。まずは子育て情報リンク集を充実させ、おすすめブログのフィード集や子育て当事者が参加できるコミュニティ、サイト情報・イベント情報などを投稿してもらえらる仕組みを作りました。使い勝手はまだまだで、改良し活用していくのはこれからです。ニーズに合わせ、“こことも”を進化させていきたいと思っています。

協働のパートナーである鳥取県青少年家庭課少子化対策推進室には、時に迷走する運営委員会と共に苦勞を分かち合っていたいただきました。お互いの言っていることや思いが理解できないこともありましたが、それを率直に質問したり意見し合ったりする関係をつくることができました。また、協働事業が今年度で終了した後(ゼロ予算になっても)、県は“こことも”運営に関わり続けるというルールを作ることができたのも大きな収穫のひとつです。行政、運営委員、ロゴデザイナー、サイト

デザイナー、印刷業者などの多様な主体との共同作業は、自分たちのペースで進まない(お互いに)ことも含めてとても勉強になりました。この事業のおかげで、市民活動団体や市町の子育て支援担当課、若いママたちなどの多くの出会いがありました。その人間関係を活かしていくのも今後の楽しみな課題となります。

今年度の最後に、増山氏の講演を県内外の子育てを取り巻くさまざまな支援者と共に聴くことができました。「子育て期」をただ子どもの幼少期としてではなく、一生のライフサイクルの中でやがて同時に来る「子育て・更年期・介護」という困難期を支え合い克服するために自ら生活圏やネットワークを拡げていくべき時代と捉え、長いものさしで支援していく眼差しの必要を学びました。子育ての主演はあくまでも保護者自身。“こことも”は子ども・子育て支援の「名脇役」になりたいと思います。



鳥取県青少年家庭課少子化対策推進室
古瀬 繁・植田 和枝

～子育てするなら鳥取が一番～これは平成22年3月に策定した「しまねっこすくすくプラン」のキャッチフレーズです。この計画でも子育てに関する情報発信を充実するという目標があります。今、子育て真っ最中の方がどんな情報を求めているのか、提供方法はどうしたらいいか、情報はどうやって集めたらいいか等々考え始めていたところ、おやこ劇場さんから提案があり、「これだ!」と諸手を挙げ賛同しました。特に民間団体の子育て情報の集約は、行政ではできそうでできない分野で、ここはおやこ劇場さんの力を借りようとの思いもあり、協働事業でのサイト立ち上げに至りました。

さて…ここともはこの10ヶ月でようやくスタートラインにたどり着いたに過ぎません。当室はプロジェクト終了後も運営に係ります。子育て中の皆さんから「ここともっていいわ。意外と鳥取は子育てにはいいところかも」と言ってもらえる日が来るまで、おやこ劇場さんと意見をぶつけ合いながら「こことも」を育てていこうと思っています。